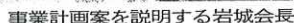


公益社団法人
日本新聞販売協会
東京都中央区銀座1-24-1
銀一パークビル6階
電話 03(3538)3031番
FAX 03(3538)3032番
URL <http://nippankyo.or.jp>
メーユ
info@nippankyo.or.jp

休刊日「月2回」の実現へ

赤松昌弘専任理事の司会で、冒頭、岩城会長は「昨日の政府の経済財政諮問会議では、賃上げを基にした成長型経済の実現を目指すとの方針が打ち出された。今年も最低賃金の高い上げ幅での改定は間違いないように思う。また、来年の労働基準法の改正では、我々の業界に大きく影響する改定が含まれている」とい



每旦、安藤清一長野
信濃毎日、佐藤来一山
梨、朝日、▽東京▽福岡
真吾(朝日)、川上二卓
(説元、佐藤誠(日経))
牧瀬清志(産経)▽多克
神▽水谷寿道(京浜、朝
日)▽中野▽大家良臣(毎
日)▽近畿▽小磯治樹(朝
日)、小佐井秀男(毎日)
鈴木訓司(説元、宇野
忠(産経)、松村智(京
都、水谷光行(神戶)▽
九州▽西村眞津美(説元

【2004年度日本新聞販売協会賞受賞者】(敬称略)

▽北海道⇒鈴木光明(読売)▽東北⇒谷津芳男(河北新報)、鈴木一二(毎日・福島民報)▽関東⇒中村健一(埼玉朝日)、小竹義明(茨城、

4年度の「日本新聞財団
協会賞」受賞者（別掲）
と、「すべての教室へ新
聞を」運動の実施状況が
それぞれ報告された。今
期の「すべ教運動の実施
校は2442校だった。

一氏（関東・毎日 常務理事兼務）、常務理事に辻昭彦氏（近畿・京都）をそれぞれ選定。副会長の山本明伸氏、常務理事の水谷和郎氏をそれぞれ解職した。

報告事項では、202

「ができる」と改正理由を説明した。

副会長及び常務理事の人事について高木副会長が説明。副会長に阿部正

新聞

1995年10月10日
4,268
 1995年10月10日

1995年10月10日
 1995年10月10日
 1995年10月10日

**プレゼント
 何?**

1995年10月10日
 1995年10月10日
 1995年10月10日

1995年10月10日
 1995年10月10日
 1995年10月10日

Q 檢索

[illegible]

Q 検索

10代必見のニュースを
わかりやすく!!

英語も国語も
楽しく学ぶ!!

スポーツやファッション
エンタメも!!

読売中高生新聞

0800-17-096-43
※ 受付/月～金曜日の午前10時～午後5時まで(土日祝日、年末年始を除く)

82期総会
記念懇親会



東京都都民福祉同業組合の第82期の通常総会が5月20日、東京都代田区の知水会館で開かれ、羽鳥幸一組合長が正副組合長全員の再任を決めた。第83期（令和4年度）のスローガンは「3期連続となる「衆知を結果として未来を創ろう」」。羽鳥組合長は「組合が会員の共有の場となり、業界が一丸となる」を協働していくことが、我々販売店の未来を拓く。難関が山積しているが、周知を結果し未来を創り、新顔のある風景を取り戻すため、最善を尽くしたい」と述べた。総会終了後には、歴代の正副組合長や関係団体の代表などを招き、組合創立30周年記念懇親会が同会場で開かれた。

羽島東宗組合長

原東京地区協委員長

津田系統会長代表幹事

岩城巨貳協会長



高橋 三夫
高橋 三夫のクラスに無
聞野党
模弁者 折込組 合理解事長

「さしていたたく」とおぼろげに協力を求めた。

東京都折込広告組合の櫻井浩一理事長は「東京組合の皆さんと共に折込広告の価値向上に向けて進めていきたい。折込広

変わらないう。まことに公共性というのが新聞の魅力だと思ふ。新聞販売店には地域の安全安心を見守っていただいている。皆さんの力をいたがちな

初めに、E組長の代表として副会長が「東京組合は80年にわたる新聞組合の先頭を走ってきた。歴代の組合長は、明確なビジョンがあり、強いリーダーシップを発揮し、時代を切り開き、新しい道を突き進んできた」と述べた。

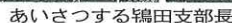
中井氏は、「東京組合は、戦後、日本経済の発展を支え、社会の発展に貢献してきた。和やかな雰囲気の中で、互いに協力し合い、課題を乗り越えてきた」と述べた。

E組長の代表として、副会長が「東京組合は、戦後、日本経済の発展を支え、社会の発展に貢献してきた。和やかな雰囲気の中で、互いに協力し合い、課題を乗り越えてきた」と述べた。

閉会の辞で会談した。

結束深め、新たな一歩

いーとあいさつ。

宮城県支部
総会

と戸別配給制度を守るために歴史を作ってきた

議事では鴛田支部長を



ンクや細戸の引き入れなどを行っているが、大きな

に「こ」について触れ、一日
販協では18才の選挙権を

店経営力向上への改革に
大変難しいが、今までや

出した『災害時の新聞販売』

「と考えている」と語った。

い。し
一組緯率は9%と高
コンパクトながらも

長 前田賢一 同本部専務理事があいさつした。

新規事業の取り組みも

ンクや神戸の強豪など
を行っているが、大きな
販協では18

才の選挙権を
大変難しい

が、今までやれた『災害

と考えてい

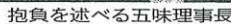
い。し。コンパ

率に9%と高
長 前田賢
理事があい

と一同本部専務
きつした。

山梨県組合総会

生かし
め活動
会



拘魚を述べる五味理事長

その流れで五味理事亭は3月30日付の日経新聞に掲載し、「総務省は地方公務員の兼業促進の許可基準を検討している」と述べた。

喜司監事より同年度監査報告、土庫
より同年度決算報告、曽根
大専務理事より同年度監
査報告が行われ、それぞれ承認された。続いて、五
味理事長より令和7年度事業計画、曽根専務理事
より同年度予算が発表さ
れ、それぞれ承認された。
来賓あいさつに移り、

。と事反且れ且座よ報事を 連たの戸がれ

関東地区本部地域間連絡会

厳しい経営状況浮きぼり

日販関東地区本部(阿部正一 本部長)は4月24日、東京都千代田区のK Rホテル東京で第2回地域間連絡会を開いた。各地区や自店の販売状況、労働改善、新規事業の取り組みなどについて報告され、販売店経営の課題などについて意見交換した。発言の要旨は次の通り。(労働改善や新規事業の取り組み、販売店経営の課題については次号に掲載します)

【各地区の販売状況】

▽千葉県の新開喜率 35・4%毎月のように部数が増えている。折込の値上げは今のところ検討していないようだ。が、サイエンスや枚数減が起こるのではないかと懸念されている。

か、他県の状況を見て検討したいとしている。千葉県・林雅人(評論員)

▽新潟県も部数状況が厳しい。地元紙が昨年3月値上げし、その影響で大部分が落ちた。折込も同じく減っている。

(新潟・中野英明(評論員))

▽販売店としては無難な状況だが、折込の値上げは今のところ検討していない。従業員が高齢化し、若手もなかなか育たない。支部総会では新規事業という話もあったが、新聞販売店に見合うような事業があるのか、検討していければと思う。(同・寺澤淳一(評論員))

▽昨年、地元紙が定価改定して、やはり当店もかなりの部数が落ちた。購読を止めたお客様にアプローチをかけても、物価高もあって復元が難しい状況だ。現況でも減ったとか、入院したとかで購読できないというところ、すべて部数が落ち込んでいる。折込に際しては、当店でも売上げで見て、買客と客との関係、買客業者が多くなっているおかげで何とか保っているような状態だ。(同・佐藤俊平(評論員))

▽弊社の場合、新聞の

売上が前年度比95・7%

チラシの収入は89%という結果だった。静岡県はチラシの値上げをしているので、今はこれよりもいい状況になっている。

(静岡・望月健太郎(評論員))

▽地元に毎週土曜日に別刷りを入っていた週刊フジテレビ番組が4月から休止したことで、お客さんからの問い合わせが激増した。5月から復活する。6月からは、新聞社が読者サービスを強化し、紙面販売戦略や紙面をリニューアルすれば、新聞は残っていくかと思う。(同・おさき 直人(評論員))

おさきさんの声を直接聞く機会が販売店にお客さんの生の声を伝えてくれるという点は重要なことで改めて思った。(同・堀川彰(評論員))

▽タリのために人を働かなければいけないので苦勞している。自店では募集しても応募がなかったり面接に来なかったりなので、この半年ぐらいは私が常配で入っている。折込に際しては、昨年定価改定したが、サイエンスやエリア指定になったりと現状では落ちていくのではないかと、まだ

系は今年10月から聖教新聞の受託配達をするので、少しでも経営が改善できればと思う。(同・神谷真澄(評論員))

▽販売状況はおよそ前年比95%前後という感覚を持っていて、折込チラシは10・15%減くらいというのが現状だ。信濃毎日新聞は信濃毎日という商品を出している。デジタルのみのプランと紙とセットのプランで、紙とセットのプランは5000名を超えている。販売店は読者サービスをするので一定の手数料が入るが、販売店の売上になるまでではないと思う。こうい

う機会が皆で意見を出し合い、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

学校への新聞配備進む

京浜組合総会

横浜市に次いで川崎市でも



あいさつする野田組合長

京浜新聞販売組合(野田猛徳組合長)は5月13日、横浜市内の「ホテルフジ」で令和6年度総会を開催した。総会では金原真事務局長の司会進行で、古川哲也

の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

副組合長が開会の辞。最初に永年勤続25年表彰が行われ、京浜朝日会長の水谷寿道氏(東北NT都筑高田)へ野田組合長から感謝状と記念品が贈呈された。

あいさつに立った野田組合長は「昨年度の活動を振り返ると大きく2つの事業がある。1つは昨秋執行の衆議院議員総選挙における選挙公報の配布事業である。これは事故も終えたこと、横濱・川崎両市の選挙管理委員会からお礼の言葉をいただいている。改めて新聞販売店の配達網の力を示すことができたのではないかと思っている」と選挙公報配布における新聞販売店の二一を強調し、「7月には参議院選挙、8月には

▽山梨県は組合一括で求人募集を受け付け、各地域の販売店に下ろして応募者情報を送って人材を集めている。(外山雅通(専任相談役))

▽群馬県も新聞部数や折込については他県と同じような数字だと思

購読率は直近の数字が53%で、首都圏など比べる」とまだいいのかと思う。それでも各紙の値上げ以降、マイナースで推移している。群馬県組合では外国人留學生の奨学会をつくり、今年10月からは1期生を受け入れる準備を進めている。組合が日本語学校に払う学費が支弁となり、一時的に学費全額を立て替え、受け入れる販売店から返済してもらうような運用をしていく。(群馬・前田賢一(専務理事))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

谷和会計の同年度決算報告、米日月会計監査の同年度監査報告、組合会計の令和6年度予算案報告を原案おりの承認し、野田組合長より令和7年度出向役員紹介、金原事務局長より来賓紹介が行われた。三好智和幹事の「今年も新聞販売業界に明るい光が差し込むよう期待する」と閉会の辞で総会を終了し、懇親会に移った。

懇親会には細谷和広理事の司会進行で、太田基裕(大田基裕)、東京朝日会・(新)原山昇(南生田)▽横浜南部朝日会・金原真和(田町)▽神奈川県日会・細谷和広(潮田本町)▽川崎読売会・(再)真野正治(生田稲垣堤)▽横浜東部読売会・(新)猪瀬康康(港南西)▽横浜北部読売会・宮澤幸雄(寺尾)▽横浜西部読売会・三好智和(天主町)▽神奈川県読売会・仙波龍典(井田元吉・武蔵小杉)▽神奈川県読売会・新野巧(子母口)▽神奈川県読売会・長坂博明(台手鹿島)▽神奈川県日会・古川哲也(横浜)

【京浜新聞販売組合令和7年度出向役員】
▽京浜朝日会・野田猛徳(大田基裕)
▽東京朝日会・(新)原山昇(南生田)▽横浜南部朝日会・金原真和(田町)▽神奈川県日会・細谷和広(潮田本町)▽川崎読売会・(再)真野正治(生田稲垣堤)▽横浜東部読売会・(新)猪瀬康康(港南西)▽横浜北部読売会・宮澤幸雄(寺尾)▽横浜西部読売会・三好智和(天主町)▽神奈川県読売会・仙波龍典(井田元吉・武蔵小杉)▽神奈川県読売会・新野巧(子母口)▽神奈川県読売会・長坂博明(台手鹿島)▽神奈川県日会・古川哲也(横浜)

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))

▽埼玉県内の主要紙の普及率は昨年3月が39・9%だったが、今年3月の速報値では36・9%と実に3%下がっている。今後10年をみるとかなり厳しい状況が進むと思う。同じように組合加盟の販売店数も380店から357店に減った。折込も減少傾向が続いている。私はいろいろなこと、私にチャレンジしている。牛乳配達やアマンハブなど規模は小さいが売り上げが増えれば、それが現場や環境、条件などが変わるのでは、と

はまかかからないが、販売店原則で売り上げが下ったと上げるしかないという気持ちでやっている。無条件で、課題を吸い上げ、業界が変革できるような努力をしていければいい。(同・瀬谷 二世(評論員))